



～2021年度寄付・支援報告～

たくさんのご支援を
ありがとうございました。

社会福祉法人 つどいの家



ご寄付の報告

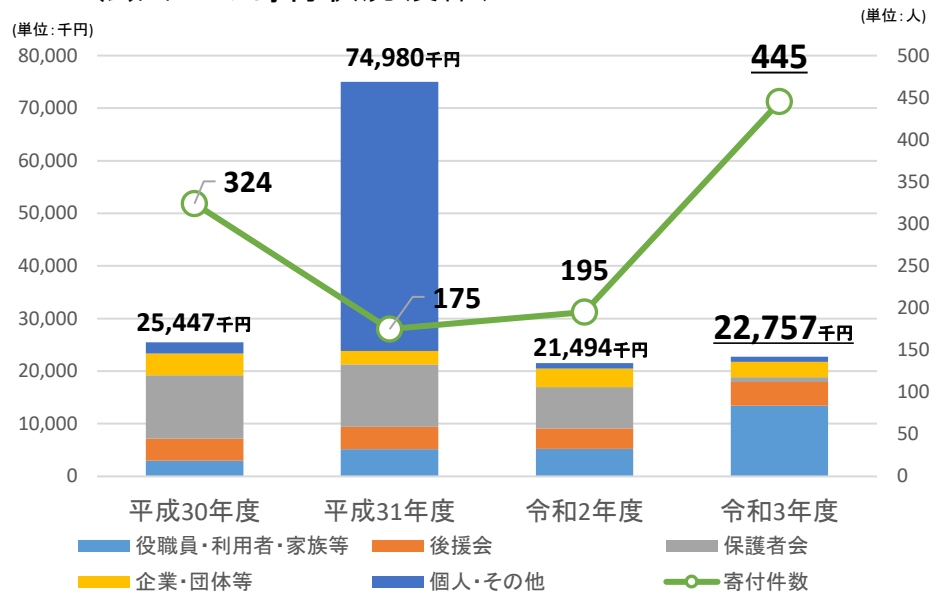
2021年度 寄付総額 22,757,074円
寄付件数 445名・団体

2021年度も皆様方から多くのご支援をいただきました。そのご厚情に対し、心より御礼を申し上げます。

前身の任意団体時代から変わらず、私たちはしょうがいのある人へのご理解と法人の基本理念を実現するための様々な活動に、より多くの関心や共感を寄せていただけるよう広報活動に注力し、多様な主体からのご支援や協働・連携を深化して参りました。長期化するコロナの影響から人々の生活スタイルやコミュニケーションの在り方も大きく変化した中であっても、寄付を通して何か社会に貢献したい、どんな形であっても社会課題の解決に参画したいと考えていらっしゃる方々などにとって、少しでも寄付しやすい環境を整え、機会を創出していくことが重要であるとも捉えています。個人・団体の寄付者数を拡充するための仕組みづくり(*1)に後援会や保護者会のご理解もいただきました。その実績により、税額控除対象法人として認定(仙台市内の社会福祉法人認定数は9法人に留まります)を受けることができました。また、この取組みにより、寄付者数は約2.3倍に増加(資料1)し、寄付総額も一昨年度を上回ることができました。

まだまだ課題も多く、財務事情も厳しさを増しています。引き続き皆さまからのご支援が必要です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

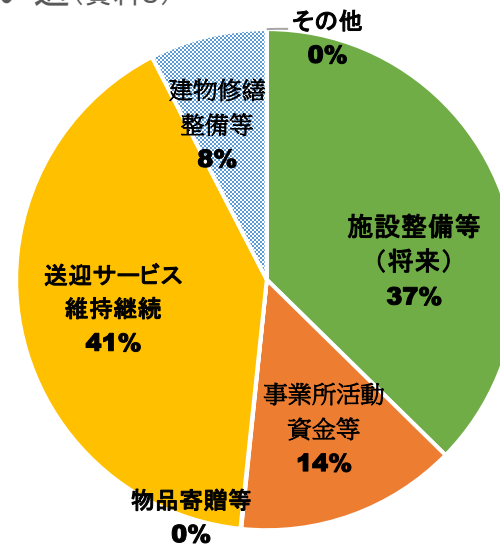
～ 法人への寄付状況(資料1) ～



～ 寄付者の属性別 受領額の推移(資料2) ～

年度	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	前年度比	
寄付金額(単位:円)	74,979,785	21,494,317	22,757,074	5.9%	
(内訳)	保護者会*1	11,861,302	7,856,744	884,363	△ 88.7%
	利用者・家族*1	1,118,916	4,982,280	12,995,219	160.8%
	役員・職員	3,949,000	210,366	433,277	106.0%
	元法人関係者	96,490	26,525	0	△ 100%
	後援会*1	4,249,276	3,900,000	4,529,891	16.2%
	賛助(個人・団体)			955,000	—
	その他			3,574,891	—
	企業・団体	2,498,966	3,456,942	2,910,824	△ 15.8%
	他社福法人・NPO等	54,000	41,000	20,000	△ 51.2%
	個人・その他	51,151,835	1,020,460	983,500	△ 3.6%

～ 寄付の使い道(資料3) ～



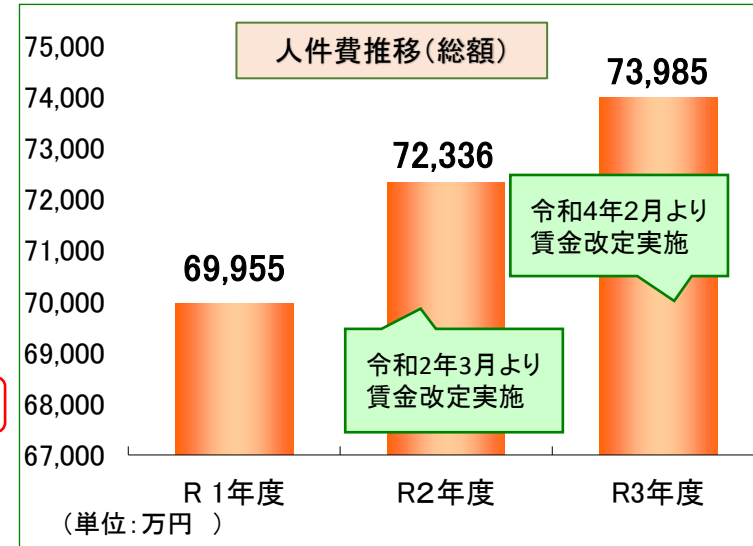
2021年度 法人の財務状況・決算概要

《収入の部》

勘定科目	決算額(千円)	構成比(%)	備考
給付費収入	664,635	74.9%	障害福祉サービス事業等
補助事業等収入	131,233	14.8%	市重度加算、市事業受託
利用料・年会費収入	30,460	3.4%	
その他事業収入	3,701	0.4%	介護初任研、作業品売上、等
施設整備等補助金収入	9,027	1.0%	日本財団、年賀郵便助成、他
寄付金収入	22,757	2.6%	
積立金取崩収入	18,046	2.0%	車両、建物付帯設備等修繕、他
借入金収入	0	—%	※新規借入なし
その他の収入	7,346	0.8%	職員等給食費負担分等
収入合計	887,205	—	

《支出の部》

勘定科目	決算額(千円)	構成比(%)	備考
人件費	727,078	77.2%	基本給の引上げ等(処遇改善)
事務費	88,473	9.4%	感染対策費など増加
事業費	58,005	6.2%	物価高騰、業務効率化、IT化等
固定資産取得費	25,747	2.7%	消防設備等、車両・備品等
借入金元金・利息償還	13,221	1.4%	福祉医療機構、七十七BK
積立金積立	29,282	3.1%	寄付金(一部)、ほか
雑損失・その他支出	11	0.0%	
支払資金残高	△54,612	—	
支出合計	942,170	—	



(直接支援スタッフ)

職員体制 : 職員1名に対する利用者数2.3名

利用者の平均障害支援区分 : 「5.4」

利用実人員 : 147名(4事業所計)

業務効率化、IT化への取組み

項目	費用
業務に使用するPC及び事務機器等のリース料	6,782千円
業務システム化に関する取組み	3,558千円
介護ロボット導入費用(新)	297千円
車通勤する職員用駐車スペース確保	4,514千円
職員の健康管理に関する取組み(産業医契約料等)	690千円
合計	15,841千円

いただいたご寄付の主な使い道

「公益財団法人JKA」様の新型コロナウイルス感染症の拡大防止策補助事業



この度公益財団法人JKA様の補助金でポータブル電源と除菌脱臭機、仙台市障害福祉におけるロボット等導入 支援事業費補助金でマッスルスーツ（介助用スーツ）を購入させていただきました。普段の介助を行う際やコロナ禍、災害時にとても役に立つものをご購入することができました。しっかりと活用していきたいと思っております！！ 本当にありがとうございました。

(グループホーム 通信より抜粋)



新型コロナウイルス感染症の拡大防止策補助事業にて補助金をいただき、二酸化炭素濃度測定器を3台購入いたしました。事務所と利用者さんが過ごすリビング等に設置し、換気を目安にしています。空気の状況が数字でわかるのでとても重宝しています。

(びぼっと南光台 通信より抜粋)



新型コロナウイルス感染症の拡大防止策補助事業「公益財団法人JKA」様の補助金で、空気清浄機とサーキュレーターを購入させていただきました。各部屋に設置し、安心・快適に活動や事務作業をさせていただいております。ありがとうございました。

(びぼっと支倉 通信より抜粋)

スプリンクラー設置（すてっぷ・はうす）

「すてっぷ・はうす」は開設から25年が経ち、レスパイト機能の充実を図るため、令和2年10月に短期入所事業・日中一時支援事業へ移行しました。安心安全なサービス提供を維持するため、スプリンクラー設備を設置することになり、おかげさまで令和3年7月末、工事が無事完了しました。「すてっぷ・はうす応援寄付金」として、48名の方から総額47万円ものご寄付を賜りました。皆様から心温まるご支援に厚く御礼申し上げます。



企業・民間助成団体等からのご支援①



【日本郵便東北支社】様から
助成を受けて **福祉車両** を購入しました。

この車両は地域に寄り添う取り組みとして、地域の方へ無償で貸し出しも行っています。車椅子に乗ったまま外出したい、そんな時に思い起こしてもらえたらと思います。

(つどいの家・アプリ 通信より抜粋)

【公財）中央競馬馬主社会福祉財団】様から
助成を受けて **福祉車両** を購入しました。

(つどいの家・コペル)



【株式会社アルタック】様から
助成を受けて **クッションチェア** を購入しました。 (すてっぷ・はうす)

身体にしょうがいがあり、学校等では車いすで過ごしている方々も長時間車いすに座りっぱなしで同じ姿勢でいると身体が痛くなり、疲れてしまいます。このようなイスがあると自力では座る姿勢を保てない方もリラックスを過ごすことができます。ありがとうございました。 (びぼっと南光台 通信より抜粋)



【NPO法人しょうがい福祉ネット仙台】様から
ご寄贈いただきました。

解散にあたり残余財産をご寄贈いただきました。
当法人への会員の思いをしっかりと引き継いで参ります。
本当にありがとうございました。

(2021年5月 1,742,789円ご寄贈)

【一般社団法人芳心会】様から
助成を受けて **お風呂介護リフト** を購入しました。

浴室の不安定な足場での移乗等の身体介護の負担軽減はもとより、利用者さん皆さんの毎日の入浴の時間を安心安全に気持ち良く過ごしていただく事が出来るようになります。

ありがとうございます。 (グループホーム)



企業・民間助成団体等からのご支援②

【一般社団法人仙台建設業協会】様よりご寄付をいただきました。

すてっぷ・はうす（短期入所）では一緒に宿泊をする職員が朝・晩の食事を作ります。そこで、今回はセラミックのフライパン等のセットとCDラジカセを購入させていただきました。新しい調理器具で心も軽く♪ますます美味しい食事を提供できそうです。

(びぼっと南光台 通信より抜粋)



【一般社団法人仙台建設業協会】様から令和3年度もご寄付いただきました。

そのお礼として八木山メンバーズで「ありがとうメッセージ」を作成。3月18日に事務局に訪問させていただき、専務理事の青田茂雄様にお渡しいたしました。ありがとうございました。

(八木山つどいの家 通信より抜粋)

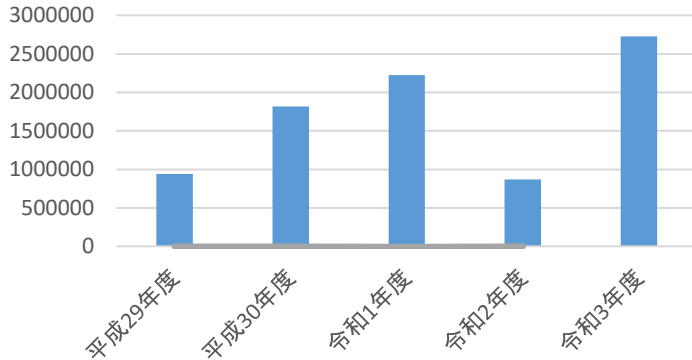


【公益財団法人日本財団】様より助成いただき、に福祉車両（日産キャラバン）を整備させていただきました。

送迎や外出活動などで利用させていただいております。誠にありがとうございました。

(仙台つどいの家)

企業様からの寄付状況(5年間)



～ご寄付、ご寄贈をいただいた企業・団体様～

(有)アド・フォート様 (株)アルファス計装様 (株)アトマックス様
 (株)アルタック様 イオンスーパーセンター鉤取店様 イオン仙台幸町店様
 イオンスタイル仙台卸町店様 (有)鍵屋商店様 (有)サンシン自動車様
 (株)七十七銀行沖野支店様 (株)庄子専助商店様 (有)生活空間工房様
 特定非営利活動法人しょうがい福祉ネット仙台 清算人加藤義晃様
 (株)ジェイアイシー様 (株)ジー・シー・アイ様
 仙台市商工会議所様 (株)千葉出版印刷様 一般社団法人仙台建設業協会様
 東洋ワーク(株)様 日本郵便東北支社様 (株)ハート総合企画様
 (社福)聖坂学園オリブ工房様 (有)ふじや千舟様
 一般財団法人白石庵敬神会様 ブルームビルド株式会社様
 公益財団法人宮城厚生協会若林クリニック様

※匿名希望の方及び掲載可否の不明な方は掲載しておりません

後援会・保護者会等からのご寄付

つどいの家後援会様および各つどいの家保護者会様からの寄付金については、主に法人が様々な社会課題やニーズに応えるための資源もしくは事業創設のための資金として積立てて参りました。これらには、グループホームの創設(施設整備や専任スタッフの確保・養成、事業開始以降の運転資金を想定)や地域生活支援事業の拡充など多岐にわたっています。

	後援会	つどいの家 連合保護者会	各通所事業所 保護者会・保護者	(単位:円)		
				うち 本部寄付	うち 送迎寄付金	その他
令和2年度	3,900,000	600,000	12,239,024	500,000	10,082,200	1,656,824
令和3年度	4,529,891	600,000	13,279,582	7,048,815	9,137,600	2,223,058



《送迎寄付金について》

	障がい福祉サービス費報酬に おける「送迎加算」	送迎サービス維持継続のため に保護者様からいただいた寄付	送迎サービスに必要なコスト
仙台つどいの家	4,221,516	1,917,000	8,828,149円
つどいの家・コベル	5,554,346	2,171,800	10,748,434円
つどいの家・アプリ	4,521,717	3,978,800	9,087,740円
八木山つどいの家	337,226	1,070,000	3,128,577円
合計	A 14,634,805円	B 9,137,600円	C 31,792,900円

送迎サービスは通所事業所にとっては欠かせないサービスです。利用者、保護者の高齢化が進むにつれ、送迎のニーズは高くなっていきます。サービスを維持・継続する為には、給付費の「送迎加算」だけでは足りず、利用されている方のご家族からのご寄付を使わせていただいています。

C: 送迎サービスに必要なコスト

- ・送迎車の運転手、添乗員の人件費
- ・車両の車検、点検費
- ・タイヤ購入など消耗品の購入費
- ・その他車両メンテナンス費
- ・ガソリン代
- ・駐車場賃借料(一部事業所)
- ・車両減価償却費
- ・車両リース費 等 4施設計 31,793千円

A: 障害福祉サービス費報酬
における「送迎加算」



B: 送迎サービスを維持継続
するためにいただいた寄付



他にもさまざまなご支援・ご協力をいただきました

【株式会社アルファス計装】様より

楽天イーグルス公式戦のチケットをいただきました。

(つどいの家・コペル)



「NPO法人自然農食みやぎ」様より

食材をご提供いただきました。地域社会への貢献活動として会員の皆さまが収穫した野菜を持ち寄り、社会福祉施設への提供などを行ってくださっています。

(つどいの家・コペル)



【株式会社橋本店】様に 建物南側のひろばを補修していただきました。

建物前の道路工事をしていた株式会社 橋本店様が、でこぼこが多く、水たまりが多数できているひろばの状況を見て、貢献活動として、整地をしてくださりました。雨の日の駐車が楽になり、感謝しております。

(つどいの家・コペル)

「宮城県麺類飲食業生活衛生同業組合」様より

昼食を振舞っていただきました。

当日は、すてっぷ・はうす（日中一時支援）を利用されていた方とスタッフで、清水屋南光台店さんのあったか「なべ焼きうどん」をご馳走していただき、心も体もぽっかぽか♪幸せな時間でした。

(びぼっと南光台)



○資源回収へのご協力

つどいの家・コペル、つどいの家・アプリ、仙台つどいの家では空き缶や段ボールなどを回収し、リサイクル業者へ納品して活動資金の一部に充てています。地域の方々にたくさんの資源を提供していただいています。

幸町のちよっという話 ～シスターとの出会い～

コロナウイルスの影響でいろいろなことが制限されていて思うような活動が出来なくなり、利用者さんも職員もストレスを感じながら日々過ごしています。しかし、とんがらし通信を通して素敵な出会いがあったことを報告します！！ある日「自宅まで空き缶を取りに来てほしい」とお電話をいただき、くるみグループメンバーと 空き缶をいただきに行きました。お名前はTさん。近くの修道院に住んでいる方です。Tさんはとんがらし通信を通してつどいの家の活動を知っていただき「思い切った活動をたくさんしていていいね！」と行ってくださったり「太白山の登山、楽しそうだね！樹さん、今日は居るの？」とメンバーの方の名前まで覚えてくださりました。広い庭があるようで「いつか庭で利用者さんと一緒にバーベキューをしたい」と言ってくださいます。コロナが収まったら一緒に活動したいものです。

(仙台つどいの家 通信より抜粋)

つどいの家・アプリでは下記の資源を回収しています。

つどいの家・アプリではみなさまからいただいた 資源をリサイクル業者に買い取りしていただいております。資源の販売金は、つどいの家・アプリ 利用者の「作業手当」として配当しています。しょうがいがあっても自分たちのできる作業で手当を得ることで、働くことの意義や、会報配布などの働きを通じて自分たちのことを地域の方々に知っていただくことを目指しています。つどいの家・アプリでは、昨年度と今年度は新型コロナウイルスの流行により、バザーや販売会を中止しており、作業手当の収入源は資源のみとなっておりますが、地域のみなさまのご協力もあり、作業手当の配当を継続することができています。今後ともみなさまのご理解とご協力よろしくお願いたします。

(つどいの家・アプリより抜粋)

新型コロナ感染拡大防止をしながらのイベント開催など

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、バザー、夏祭り等様々なイベントを開催できず、つどいの家が大切にしている、地域の皆様との関わりの機会も少なくなっていました。そこで、様々な工夫をして地域の皆様に向けた取り組みを行いました。

仙台つどいの家「すてーじ」オンライン開催

実践報告会『すてーじ』、今年もやりますよ～！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続きオンラインでの開催となります。今年には新作を1本に加え、2007年と2017年の作品をお送りする予定です。作成者は現在追い込みの真っ最中！はたしてどんな感じになりますやら…。
です！ぜひ多くのみなさんにご覧いただきたいなあ……。 (法人ホームページより)



社会福祉法人つどいの家
仙台つどいの家「すてーじ」

わたしたちは、一言
節の中身までついでにみていただくためです
「本人の物語をどう扱うか」
そして、会場も限定されたのです
無理でもなく、観てもいい
「あなたもそこに居たいと思いませんか？」

本人の思いの強さ・・・そこから生まれる思い、人とはちがったつどいの家
「つどいの家」の思い、つどいの家
つどいの家の思い、つどいの家
「つどいの家」の思い、つどいの家
「つどいの家」の思い、つどいの家

わたしたちは、そんな思いの強さに合わせて取り組んでいます
そんなつどいの家の「思い」や強さを伝えるために取り組んでいます
それが、それぞれの「すてーじ」

日時 令和3年12月14日 火曜日
13時30分～15時20分
会場 仙台つどいの家(Web配信)
※会場も限定された中での開催です。Web配信での開催は
ありません。仙台つどいの家のWeb配信はできません。

参加費 無料
お申込み 申込書をメール・FAXにて送付ください。

社会福祉法人つどいの家・つどいの家後援会共催「共生社会を考えるセミナーオンライン開催

共生社会を考えるセミナー
地域の中でありのままに生きる～生活困窮者支援の実際～

2021年11月27日(土) 13:30～15:00
開催方法：オンライン
(当日：ZOOM 録画視聴：YouTube)

講師：特定非営利活動法人 ワンファミリー仙台
生活支援課課長 佐藤 岳彦氏

今の時代、自然災害や非正規労働など様々な理由で、生活に苦しんでいる方がいます。その中には、しょうがいや病気であることに本人も周囲も気付かず、長い間、困窮し続けていることもあるそうです。

つながるべき人が適切な支援につながることを願い、コロナ禍における生活困窮者の実態や、人として当たり前生きる権利などを共に考える機会として、本セミナーを企画いたしました。

地域の中でありのままに生きる ～生活困窮者支援の実際～と題し、生活困窮者支援を行なっているNPO法人 ワンファミリー仙台の佐藤 岳彦氏にご講演いただきます。

(法人ホームページより)

つどいの家・コペル 「沖野市民センター祭り」作品出展

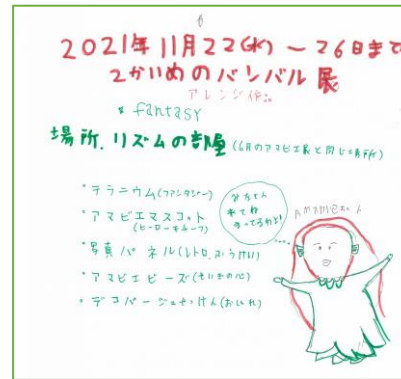
このお祭りでコペルは毎年パン販売などを行ってきましたがコロナ禍ということもあり今回は『アート作品の出展』のみで参加をさせていただきました。
(法人ホームページより)



コロナ禍での出会い・楽しみ～活動あれこれ～



一向に収まらない新型コロナウイルスの感染拡大...
八木山つどいの家では、この状況が少しでも良い方向に向かうよう願掛けするべく、仙台市内の神社に出かけ「コロナ退散」を祈願してきました。
(法人ホームページより)



『愛子さん日記』でおなじみの菊地愛子さん。今年度2回目の『バンバル展』を開催するべく、現在準備を進めております！コロナのせいで思うように外出もできず、鬱々とした気持ちを抱えながら、愛子さんはとても前向きに作品作りに取り組んでいます。愛子さんの『バンバル展』は11月22日(月)～26日(金)の1週間、仙台つどいの家のリズムの部屋で開催します！みなさまお誘いあわせの上、ぜひご覧くださいね～！
(法人ホームページより)



『コロナ』『緊急事態宣言』『まん延防止』と、連日報道されていますが、そんな中でも楽しい活動はしたいですね。
さあっ！4月！！サクラ！！天気は晴れ！！そうだ薬師堂行こう。
と、いうことで、ブドリの利用者さん6人+職員で薬師堂にお花見に行きました！平日ということもあり、他のお花見客は少なく車椅子でも駆け回れました！
(法人ホームページより)



入居者大集合オンライン

昨年10月30日に日本グループホーム学会仙台大会のメンバーが集い、入居者大集合仙台版がオンライン（ZOOMを使用）で開催されました！にじいろ入居者Sさんの「最近みんなどうしていますか？久しぶりにお話しませんか？」という呼びかけに市内のグループホームに住んでいる8名の方がオンラインで集まってくれました。近況をそれぞれお話ししたり、新型コロナウイルスで困っていることをお話ししたりとなかなか会えなかった時間の過ごしをお互いに共有することができました。お話しも盛り上がりましたが、最後に楽器生演奏に合わせてみんなで手拍子をしつつ、「上を向いて歩こう」を大合唱してさらに盛り上がり閉会となりました。なかなか気軽に対面でお会いすることが難しい状況が続いていますが、次はぜひとも「対面」での交流したいですね！
(グループホーム 通信より抜粋)

つどいの家が **税額控除対象法人** として仙台市より認定されました

2021年(令和3年)12月28日ご寄付分より対象

法人へのご寄付は、寄付金控除として「税額控除」か「所得控除」のどちらかを選択いただけます

税額控除 $(\text{寄付金合計額}^{*1} - 2,000) \times 40\% = \text{税額控除額}^{*2}$

個人住民税控除^{*3} $(\text{年間寄付金額} - 2,000\text{円}) \times \text{最大}10\%$

- *1 年間所得金額の40%に相当する額が限度額となります
- *2 控除額は、所得税額の25%が限度となります
- *3 各自治体により異なります。年間寄付額は、年間の総所得の30%が限度となります

所得控除 $(\text{寄付金合計額} - 2,000\text{円}) \times \text{所得税率} = \text{所得控除額}$

年間寄付金合計額は年間所得金額の40%に相当する額が限度額となります
所得税率は年間の所得金額によって異なります。

例えば、50,000円のご寄付で


A子さん
年収420万
課税対象所得226万円
所得税率10%

つどいの家を応援したい！

寄付 50,000円

確定申告により減税・還付

所得税
19,200円
住民税
最大4,800円



寄付者にとってのメリット
税額控除により最大約**50%**の減税！

例えば、50,000円のご寄付で


A子さん
年収420万
課税対象所得226万円
所得税率10%

つどいの家を応援したい！

寄付 50,000円

確定申告により減税・還付

所得税
4,800円
住民税
最大4,800円



(相続) (法人) の寄付も税制優遇になります